

平成15年度

県立高等技術専門校
評価システム

外部評価結果

会津高等技術専門校

目 次

1	外部評価結果（総括）	．．．．．	1
2	普通課程		
	(1) 電気システム科	．．．．．	2
	(2) 自動車実務科	．．．．．	5
	(3) 環境システム科	．．．．．	8
	(4) 観光サービス科	．．．．．	11
3	在職者訓練	．．．．．	14
4	離転職者訓練	．．．．．	16
5	運営	．．．．．	18

外部評価結果（総括）

会津高等技術専門校評価委員会

1 はじめに

これは、福島県立高等技術専門校評価システム実施要綱、並びに会津高等技術専門校評価委員会設置要領に基づき設置された当評価委員会において、会津高等技術専門校が産業構造の変化や企業ニーズ等に適時・的確に対応していくため、地域及び産業の視点にたつて当校の地域能力開発、及び運営に係る項目について、公正かつ公平な観点で評価した結果を総括したものである。

2 評価結果概要

職種別推進会議、能力開発推進会議、及び企業訪問等で地域や産業界の具体的なニーズの把握に努め、平成13年4月観光サービス科を2年課程に、平成15年4月電気システム科を2年課程に再編整備するとともに、訓練目標にニーズを反映させた教育訓練を全般にわたって実施しており評価される。

普通訓練課程においては、全般的には評価できるものではあるが、この状況を到達点視することなく、地域産業界の幅広いニーズに対応できる人材として、高度な技術を有する職業人となるために必要な基礎技能・技術の付与と、社会人としての生活態度を身に付けた Skill と Will を併せもった人材育成指導が必要と考える。

なお、概ね評価できるが一部改善を要する項目については次のとおりである。

定着率については、科によって定着率のとらえ方が異なっているが、在学中にしっかりした職業意識・勤労意欲を養い、職業的自立を目指して行くことは、あらゆる業種に不可欠であり、学生個々の適性に即した職業指導に当たるとともに、すでに一部の科で実施しているインターンシップを参考に、各科にも積極的な導入を図るなどの取り組みが必要である。

資格取得については、取得の取り組み方、意欲が伺われるが、一部の資格については、合格率が目標を下回っている。

雇用環境の厳しい現況において、資格取得による就職の優位性を学生が理解し、目的意識を向上させ合格率の一層の向上を図る必要がある。

また、二級自動車整備士資格については100%の合格を達成しているが、今後ともこれを継続してほしい。

在職者訓練については、ニーズ導入について一部改善を要するとしたが、業種、年齢別等によってもそのニーズは異なり、これ等すべてに対応していくことは難しいことなので、本校の施設設備や指導講師等の条件の整備と併せて常時目的に向かって滞ることなく取り組んでいくことを要望するものである。

離転職者訓練は、目標達成について一部改善を要するとしたが、一部の教育訓練は、目標が抽象的で成果判断が難しいものがあつたので、目標をより具体的なものとして、成果が判断できるようにしていくことが必要である。

運営については、技術革新の急速な進展など様々な社会情勢の変化に伴い、個人が主体的に自らの希望や適性・能力に応じて生涯を通じたキャリア形成を行うことの重要性が増している今日、離転職者訓練に関する職員が、離転職者に対する能力開発を支援・指導するにあたっては、これらの課題に対応した研修が十分でないことから、その充実を要望する。

また、普通課程にあつても技術革新の急速な進展に対応し、常に自発的・意欲的に取り組んでいくために研修の機会を確保していく必要がある。

3 おわりに

評価にあたっては、福島県職業能力開発計画（第7次）第4部2の(4)「評価システムの整備」に即し、訓練内容や指導システムの固定化を招くことのないようにとの観点のもとに、現在の実情を評価ガイドラインに沿って実施したものである。

なお、技術革新の急速な進展、景気低迷、少子化による新規高校卒業者の減少傾向など社会情勢の変化に対応した、より長期的な観点に立った職業能力開発機能の高度化についても、今後検討していく必要がある。

評価項目				外部評価		
大項目	中項目	小項目	指標	A	B	C
1 普 通 課 程	(1)普通課程訓練目標 多様な技能及びこれに関する知識を有する人材を育成し、地域・産業の発展に寄与するため、普通課程における職業訓練目標が、地域・産業ニーズを勘案し、訓練科ごとに設定され、かつ、実現に向け努力されていること。	目標設定 普通課程訓練目標が、訓練科ごとに設定され、適切であること。	—	A	B	C
		【課題】				
		ニーズ導入 普通課程訓練目標が、地域・産業ニーズを勘案し設定されていること。	—	(A)	B	C
	【課題】	地域・業界団体の要望により2年課程に編成された。				
	目標達成 普通課程訓練目標の実現に向け、努力されていること。	—	(A)	B	C	
	【課題】	平成15年度新設後7ヶ月の経過ではあるが、良く研究し実施されている。				
	(2)普通課程訓練内容 各訓練科の職業訓練目標の実現のため、必要な技能及び知識を習得させるための職業訓練内容が、地域・産業ニーズを勘案し設定され、実施されていること。	教科指導計画書 各訓練科ごとに、ニーズ教科(学科・実技)が地域・産業ニーズを勘案し設定され、内容が適切で、随時改善されていること。	—	(A)	B	C
		【課題】	目的・目標が明確であり、非常に管理・指導が行き届いている。			
		学科実施状況 学科指導に係る内容が計画どおり実施されていること。	—	A	B	C
		【課題】				
実技実施状況 実技指導に係る内容が計画どおり実施されていること。		—	A	B	C	
【課題】						
生活指導 生活指導に係る内容が適切であること。	—	A	B	C		
【課題】						

評 価 項 目				外 部 評 価		
大項目	中 項 目	小 項 目	指 標	A	B	C
1 普 通 課 程	(3)普通課程訓練環境 各訓練科の職業訓練目標の達成及び職業訓練内容の充実のため、必要な施設・設備の整備がなされていること。	施設整備 職業訓練に必要な施設が計画的に整備・改善され、活用されていること。	――	A	B	C
		設備整備 職業訓練に必要な設備が計画的に整備・改善され、活用されていること。	――	A	B	C
	(4)入学方法 入学希望者をその適性にあった訓練科に受け入れることにより、訓練効果の向上が図られる選抜方法が採られていること。	応募状況 入学希望者への募集方法・内容等が適切であり、応募者が定員を上回っていること。	応募倍率 1.0以上	(A)	B	C
		入学試験 入学希望者（推薦・一般）の能力及び適性・意欲等が適切に把握できる選抜方法が採られていること。	――	A	B	C
	(5)就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と密接な連携を図り、学生に対し、雇用情勢の情報収集や相談、指導等の就職支援がなされていること。	就職状況 雇用情勢の情報収集や相談、指導等の支援により、就職率が100%であること。	就職率 100%	A	B	C
		定着状況 卒業後3年経過後の定着率が概ね100%であること。	定着率 概ね100%	A	B	C
(6)技能照査 各訓練科の普通課程において、高等技術専門学校が必要と認める技能・知識が修得されていること。	技能照査状況 高等技術専門学校が必要と認める技能・知識の修得度が高く、合格率が概ね100%であること。	合格率 概ね100%	A	B	C	

【課題】

平成13年度技能五輪福島県開催にともない若い人達が、ものづくり、技術・技能に着目した。
学習期間も2カ年になり、当校に対する評価も高まり、入学希望者が多くなった事は喜ばしい事である。

【課題】

【課題】

【課題】

評 価 項 目				外 部 評 価		
大項目	中 項 目	小 項 目	指 標	A	B	C
1 普 通 課 程	(7)資格取得 各訓練科の普通課程において、資格取得目標が掲げられ、資格が取得されていること。	資格取得 各訓練科の普通課程において、資格取得目標が掲げられ、資格が取得されていること。	—	【課題】 1年課程であったときは、電気工事関係の資格取得率が低かった。 2年課程になりどう底上げするか。 課題の明確化が、必要と思われる。		

総 合 評 価 (普通課程)

外 部 評 価		
(A): 評価できる	B: おおむね評価できるが一部改善を要する	C: 改善を要する
【内容】		
<ul style="list-style-type: none"> 先生方の明るく元気な姿を拝見し、学生も元気であることと思われる。今後、人材育成の為、急ぐことなく着実に目的・目標を失うことなく押し進められるよう期待している。 セミナーの宣伝などをもっと地域に広めて行き、地域の人々から「地域の学校」「我々の学校」と思われ一体感を持ってもらえるよう努力してほしい。 		

評 価 項 目				外部評価		
大項目	中項目	小項目	指標	A	B	C
普通課程	(1)普通課程訓練目標 多様な技能及びこれに関する知識を有する人材を育成し、地域・産業の発展に寄与するため、普通課程における職業訓練目標が、地域・産業ニーズを勘案し、訓練科ごとに設定され、かつ、実現に向け努力されていること。	目標設定 普通課程訓練目標が、訓練科ごとに設定され、適切であること。	—	A	B	C
		【課題】				
		ニーズ導入 普通課程訓練目標が、地域・産業ニーズを勘案し設定されていること。	—	(A)	B	C
	【課題】					
	目標達成 普通課程訓練目標の実現に向け、努力されていること。	—	(A)	B	C	
	【課題】					
	(2)普通課程訓練内容 各訓練科の職業訓練目標の実現のため、必要な技能及び知識を習得させるための職業訓練内容が、地域・産業ニーズを勘案し設定され、実施されていること。	教科指導計画書 各訓練科ごとに、ニーズ教科(学科・実技)が地域・産業ニーズを勘案し設定され、内容が適切で、随時改善されていること。	—	(A)	B	C
		【課題】				
		企業ニーズを十分に考慮し、それをベースに計画されている。				
		学科実施状況 学科指導に係る内容が計画どおり実施されていること。	—	A	B	C
【課題】						
実技実施状況 実技指導に係る内容が計画どおり実施されていること。	—	A	B	C		
【課題】						
生活指導 生活指導に係る内容が適切であること。	—	A	B	C		
【課題】						

評 価 項 目				外 部 評 価		
大項目	中 項 目	小 項 目	指 標	A	B	C
1 普 通 課 程	(3)普通課程訓練環境 各訓練科の職業訓練目標の達成及び職業訓練内容の充実のため、必要な施設・設備の整備がなされていること。	施設整備 職業訓練に必要な施設が計画的に整備・改善され、活用されていること。	—	A	B	C
		設備整備 職業訓練に必要な設備が計画的に整備・改善され、活用されていること。	—	A	B	C
	(4)入学方法 入学希望者をその適性にあった訓練科に受け入れることにより、訓練効果の向上が図られる選抜方法が採られていること。	応募状況 入学希望者への募集方法・内容等が適切であり、応募者が定員を上回っていること。	応募倍率 1.0以上	(A)	B	C
		入学試験 入学希望者(推薦・一般)の能力及び適性・意欲等が適切に把握できる選抜方法が採られていること。	—	A	B	C
	(5)就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と密接な連携を図り、学生に対し、雇用情勢の情報収集や相談、指導等の就職支援がなされていること。	就職状況 雇用情勢の情報収集や相談、指導等の支援により、就職率が100%であること。	就職率 100%	(A)	B	C
		定着状況 卒業後3年経過後の定着率が概ね100%であること。	定着率 概ね100%	A	(B)	C
(6)技能照査 各訓練科の普通課程において、高等技術専門学校が必要と認める技能・知識が修得されていること。	技能照査状況 高等技術専門学校が必要と認める技能・知識の修得度が高く、合格率が概ね100%であること。	合格率 概ね100%	(A)	B	C	

【課題】

【課題】

【課題】
広報内容が分かり易く、応募状況が良い。

【課題】

【課題】
企業訪問を実施し、今後も引き続き全員就職を継続してほしい。

【課題】
定着率57.1%
定着率の向上を図るため、企業に就職している先輩の意見を聴く機会を多くするようにすると良い。

【課題】
自動車に対する理解度を把握する上で3級の内容を30%~40%、2級の内容60%~70%の割合が効果的と思われる。

評 価 項 目				外 部 評 価		
大項目	中 項 目	小 項 目	指 標	(A)	B	C
1 普 通 課 程	(7)資格取得 各訓練科の普通課程において、資格取得目標が掲げられ、資格が取得されていること。	資格取得 各訓練科の普通課程において、資格取得目標が掲げられ、資格が取得されていること。	—	【課題】ガソリン、ディーゼル2級自動車整備士合格率100%を今後も達成してほしい。		

総 合 評 価 (普通課程)

外 部 評 価		
(A): 評価できる	B : おおむね評価できるが一部改善を要する	C : 改善を要する
【内容】		
<ul style="list-style-type: none"> ・二級自動車整備士の100%合格であり、地域産業のニーズに合った技術者の育成を目指してほしい。 ・企業側から考えると定着率は重要と思う。 先輩の話を聞く、企業訪問等で自分に合った企業を選んでほしい。 		

評価項目				外部評価		
大項目	中項目	小項目	指標	A	B	C
普通課程	(1)普通課程訓練目標 多様な技能及びこれに関する知識を有する人材を育成し、地域・産業の発展に寄与するため、普通課程における職業訓練目標が、地域・産業ニーズを勘案し、訓練科ごとに設定され、かつ、実現に向け努力されていること。	目標設定 普通課程訓練目標が、訓練科ごとに設定され、適切であること。	—	A	B	C
		【課題】				
		ニーズ導入 普通課程訓練目標が、地域・産業ニーズを勘案し設定されていること。	—	(A)	B	C
	【課題】	企業訪問を積極的に行うことにより良くなると思う。 他地域の企業ニーズも把握するとよい。				
	目標達成 普通課程訓練目標の実現に向け、努力されていること。	—	(A)	B	C	
	【課題】	明確な目標があり問題ない。				
	(2)普通課程訓練内容 各訓練科の職業訓練目標の実現のため、必要な技能及び知識を習得させるための職業訓練内容が、地域・産業ニーズを勘案し設定され、実施されていること。	教科指導計画書 各訓練科ごとに、ニーズ教科(学科・実技)が地域・産業ニーズを勘案し設定され、内容が適切で、随時改善されていること。	—	(A)	B	C
		【課題】	企業実習の期間・時期・時間的なことをよく検討されればさらに良い。			
		学科実施状況 学科指導に係る内容が計画どおり実施されていること。	—	A	B	C
		【課題】				
実技実施状況 実技指導に係る内容が計画どおり実施されていること。	—	A	B	C		
【課題】						
生活指導 生活指導に係る内容が適切であること。	—	A	B	C		
【課題】	各個人が目標をもって行動することが大切である。 挨拶は大きな声で元気良くできるように、指導してほしい。					

評 価 項 目				外 部 評 価		
大項目	中 項 目	小 項 目	指 標	A	B	C
1 普 通 課 程	(3)普通課程訓練環境 各訓練科の職業訓練目標の達成及び職業訓練内容の充実のため、必要な施設・設備の整備がなされていること。	施設整備 職業訓練に必要な施設が計画的に整備・改善され、活用されていること。	—	A	B	C
		設備整備 職業訓練に必要な設備が計画的に整備・改善され、活用されていること。	—	A	B	C
	(4)入学方法 入学希望者をその適性にあった訓練科に受け入れることにより、訓練効果の向上が図られる選抜方法が採られていること。	応募状況 入学希望者への募集方法・内容等が適切であり、応募者が定員を上回っていること。	応募倍率 1.0以上	(A)	B	C
		入学試験 入学希望者（推薦・一般）の能力及び適性・意欲等が適切に把握できる選抜方法が採られていること。	—	A	B	C
	(5)就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と密接な連携を図り、学生に対し、雇用情勢の情報収集や相談、指導等の就職支援がなされていること。	就職状況 雇用情勢の情報収集や相談、指導等の支援により、就職率が100%であること。	就職率 100%	(A)	B	C
		定着状況 卒業後3年経過後の定着率が概ね100%であること。	定着率 概ね100%	A	B	C
(6)技能照査 各訓練科の普通課程において、高等技術専門学校が必要と認める技能・知識が修得されていること。	技能照査状況 高等技術専門学校が必要と認める技能・知識の修得度が高く、合格率が概ね100%であること。	合格率 概ね100%	(A)	B	C	

【課題】

【課題】

学校案内パンフレット等が作成され、また、市町村の広報紙に受験内容が掲載され、充実していると思う。

【課題】

【課題】

各先生方が積極的に企業訪問を行って成果を挙げている。

【課題】

会社、個人の考えもあるので評価は難しい。
平成12年度卒業生は31.7%
同業種間の転職は定着としてほしい。

【課題】

今後も継続するように期待する。

評 価 項 目				外 部 評 価		
大項目	中 項 目	小 項 目	指 標	A	(B)	C
1 普 通 課 程	(7)資格取得 各訓練科の普通課程において、資格取得目標が掲げられ、資格が取得されていること。	資格取得 各訓練科の普通課程において、資格取得目標が掲げられ、資格が取得されていること。	—	【課題】 今後の先生方の指導を期待する。		

総 合 評 価 (普通課程)

外 部 評 価		
A : 評価できる (B) : おおむね評価できるが一部改善を要する C : 改善を要する		
【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に評価できるので、今後も継続して欲しい。 ・学生個人の考えを理解して指導して欲しい。 ・インターンシップ(企業実習)によりさらに高度化し、良い結果が出せるよう図ってほしい。 		

評 価 項 目				外部評価		
大項目	中項目	小項目	指標	A	B	C
普通課程	(1)普通課程訓練目標 多様な技能及びこれに関する知識を有する人材を育成し、地域・産業の発展に寄与するため、普通課程における職業訓練目標が、地域・産業ニーズを勘案し、訓練科ごとに設定され、かつ、実現に向け努力されていること。	目標設定 普通課程訓練目標が、訓練科ごとに設定され、適切であること。	—	A	B	C
		【課題】				
		ニーズ導入 普通課程訓練目標が、地域・産業ニーズを勘案し設定されていること。	—	A	B	C
	【課題】 良く設定されている。 ホテル、旅館は良いがリゾートホテル系の再確認必要と思われる。					
	目標達成 普通課程訓練目標の実現に向け、努力されていること。	—	A	B	C	
	【課題】 指導日誌内容により、充実していると思う。					
	(2)普通課程訓練内容 各訓練科の職業訓練目標の実現のため、必要な技能及び知識を習得させるための職業訓練内容が、地域・産業ニーズを勘案し設定され、実施されていること。	教科指導計画書 各訓練科ごとに、ニーズ教科(学科・実技)が地域・産業ニーズを勘案し設定され、内容が適切で、随時改善されていること。	—	A	B	C
		【課題】 P(計画). D(実施). C(評価). A(改善)を実施している。 地域・関連多業種のニーズを再確認する必要がある。				
		学科実施状況 学科指導に係る内容が計画どおり実施されていること。	—	A	B	C
		【課題】				
実技実施状況 実技指導に係る内容が計画どおり実施されていること。	—	A	B	C		
【課題】						
生活指導 生活指導に係る内容が適切であること。	—	A	B	C		
【課題】						

評 価 項 目				外 部 評 価		
大項目	中 項 目	小 項 目	指 標	A	B	C
1 普 通 課 程	(3)普通課程訓練環境 各訓練科の職業訓練目標の達成及び職業訓練内容の充実のため、必要な施設・設備の整備がなされていること。	施設整備 職業訓練に必要な施設が計画的に整備・改善され、活用されていること。	—	A	B	C
		設備整備 職業訓練に必要な設備が計画的に整備・改善され、活用されていること。	—	A	B	C
	(4)入学方法 入学希望者をその適性にあった訓練科に受け入れることにより、訓練効果の向上が図られる選抜方法が採られていること。	応募状況 入学希望者への募集方法・内容等が適切であり、応募者が定員を上回っていること。	応募倍率 1.0以上	A	(B)	C
		入学試験 入学希望者（推薦・一般）の能力及び適性・意欲等が適切に把握できる選抜方法が採られていること。	—	A	B	C
	(5)就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と密接な連携を図り、学生に対し、雇用情勢の情報収集や相談、指導等の就職支援がなされていること。	就職状況 雇用情勢の情報収集や相談、指導等の支援により、就職率が100%であること。	就職率 100%	(A)	B	C
		定着状況 卒業後3年経過後の定着率が概ね100%であること。	定着率 概ね100%	A	(B)	C
(6)技能照査 各訓練科の普通課程において、高等技術専門学校が必要と認める技能・知識が修得されていること。	技能照査状況 高等技術専門学校が必要と認める技能・知識の修得度が高く、合格率が概ね100%であること。	合格率 概ね100%	A	(B)	C	
						【課題】 民間を刺激しないよう配慮しながらの校運営を基本としている。 学生募集を強化すべきである。
						【課題】 就職率100%を達成している。
						【課題】 最近の若者の定着傾向であり、止むを得ないところがある。 基本的な訓練内容の見直しが必要と思われる。 (参考：平成13年度新設科のため、1年課程の評価である。)
						【課題】良く指導している。 技能照査内容の見直しが必要と思われる。

評 価 項 目				外 部 評 価		
大項目	中 項 目	小 項 目	指 標	A	(B)	C
1 普 通 課 程	(7)資格取得 各訓練科の普通課程において、資格取得目標が掲げられ、資格が取得されていること。	資格取得 各訓練科の普通課程において、資格取得目標が掲げられ、資格が取得されていること。	――	【課題】 資格取得が全員合格となるよう努力してほしい。 また、補習を行う等、考慮する必要があると思う。		

総 合 評 価 (普通課程)

内 部 評 価	外 部 評 価
A : 評価できる (B) : おおむね評価できるが一部改善を要する C : 改善を要する	
【内容】 内部評価のコメントにもあるが、各種資格取得合格率100%達成を目指してほしい。	

評価項目				外部評価		
大項目	中項目	小項目	指標	A	B	C
2 在 職 者 訓 練	(8)在職者訓練目標 キャリアアップ等を図るための在職者訓練目標が、地域・産業ニーズを踏まえ設定されていること。	目標設定 目標が、在職者訓練コースごとに設定され、適切であること。	—	A	B	C
		【課題】				
		ニーズ導入 目標が、地域・産業ニーズを勘案し設定されていること。	—	A	(B)	C
	【課題】 ニーズの判断は難しいと思うが、常時その目的に向かうという観点からBとした。 企業実態調査が必要である。					
	目標達成 在職者訓練目標の実現に向け、努力されていること。	—	(A)	B	C	
	【課題】 訓練の時間割、出席簿、アンケート調査等、細部に渡り管理が行なわれており良好と思われる。					
者	(9)募集方法 地域企業等在職者に訓練コースの内容が周知されていること。	募集方法 地域企業等在職者に訓練コースの内容が周知されていること。	—	A	B	C
		【課題】				
訓 練	(10)在職者訓練内容 在職者訓練目標の実現のため、必要な技能及び知識を習得させるための在職者訓練が、地域・産業ニーズを踏まえ設定されていること。	在職者訓練計画 在職者訓練が、地域・産業ニーズを踏まえ設定され、内容が適切で、随時改善されていること。	—	(A)	B	C
		【課題】 適正に行われていると判断したが、今後、業界団体を通じた協力要請が必要と考えられる。				
		在職者訓練実施状況 学科・実技指導に係る内容が計画どおり実施されていること。	—	A	B	C
【課題】						
練	(11)在職者訓練環境 在職者訓練の目標の達成及び内容の充実のため、必要な施設・設備整備がなされていること。	施設整備 在職者訓練のために必要な施設が計画的に整備され、改善されていること。	—	A	B	C
		【課題】				

評 価 項 目				外 部 評 価		
大項目	中 項 目	小 項 目	指 標	A	B	C
2 在 職 者 訓 練	(11) " 在職者訓練の目標の達成及び内容の充実のため、必要な施設・設備整備がなされていること。	設備整備 在職者訓練のために必要な設備が計画的に整備され、改善されていること。	――	【課題】		

総 合 評 価 （在職者訓練）

外 部 評 価		
A：評価できる (B)：おおむね評価できるが一部改善を要する C：改善を要する		
【内容】		
<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズの判断は難しいと思うが、常時その目的に向かうという観点からBとした。 ・企業実態調査が必要である。 		

評 価 項 目				外 部 評 価		
大項目	中 項 目	小 項 目	指 標	A	B	C
3 離 職 者 訓 練	(12) 離職者訓練目標 キャリアアップ等を図り、再就職を支援するための離職者訓練目標が、 地域・産業ニーズ を踏まえ設定されていること。	目標設定 目標が、離職者訓練コースごとに設定され、適切であること。	—	A	B	C
		【課題】				
		ニーズ導入 目標が、 地域・産業ニーズ を勘案し設定されていること。	—	(A)	B	C
	【課題】 求職情報の把握がポイントである。民間求人情報の有効活用を図るべきである。					
	目標達成 離職者訓練目標の実現に向け、努力されていること。	—	A	(B)	C	
	【課題】 訓練の成果が判断できるような資料が必要に感じた。 個々の訓練受講者によって到達度が異なるため、成果判断が難しいと感じた。					
(13) 募集方法 離職者に訓練コースの内容が周知されていること。	募集方法 離職者に訓練コースの内容が周知されていること。	—	A	B	C	
【課題】						
(14) 離職者訓練内容 離職者訓練目標の実現のため、必要な技能及び知識を習得させるための離職者訓練が、 地域・産業ニーズ を踏まえ設定されていること。	離職者訓練計画 離職者訓練が、 地域・産業ニーズ を踏まえ設定され、内容が適切で、随時改善されていること。	—	(A)	B	C	
	【課題】 細部に渡り研究されていて、業界とのコミュニケーションも十分と思う。					
	離職者訓練実施状況 学科・実技に係る内容が計画どおり実施されていること。	—	A	B	C	
【課題】						
(15) 就職支援 公共職業安定所等との連携により、求職者への各種再就職支援活動が行われていること。	支援状況 公共職業安定所等との連携により、求職者への各種再就職支援が適切に行われていること。	—	A	B	C	
【課題】						

評 価 項 目				外 部 評 価		
大項目	中 項 目	小 項 目	指 標	A	B	C
3 離 転 職 者 訓 練	(15) " 公共職業安定所等との 連携により、求職者への 各種再就職支援活動が行 われていること。	就職状況 公共職業安定所等との連携 により、就職していること。	――	【課題】		

総 合 評 価 （ 離 転 職 者 訓 練 ）

外 部 評 価		
A : 評価できる	<input checked="" type="radio"/> B : おおむね評価できるが一部改善を要する	C : 改善を要する
【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズを把握するため民間求人情報の活用も必要と思われる。 ・一般にポリテクセンターと専門校の違いが分かりづらい。 		

(様式1)

高等技術専門校評価システム 評価表

[会津校 / 総合]

評価項目				外部評価		
大項目	中項目	小項目	指標	A	B	C
4	(16) 組織・管理運営 普通課程・在職者訓練・離転職者訓練における目標の達成及び内容の充実のため、十分な支援体制がとられていること。	訓練組織 普通課程・在職者・離転職者訓練における目標の達成及び内容の充実のため、指導体制が十分とられていること。	—	A	B	C
		指導員研修 指導員の知識・技能等を高めるための各種研修が、地域・産業ニーズを踏まえ実施されていること。	—	A	B	C
		地域職業能力開発推進会議（協議会） 同会議の開催により地域・産業ニーズ等を把握し、各訓練科の教育内容の充実に活かしていること。	—	(A)	B	C
(17) 福利厚生 学生が目標に向かって充実した生活を営めるよう、図書室・食堂・寮・体育館・グラウンド等の施設整備がなされていること。	福利厚生施設 学生の福利厚生に必要な施設が計画的に整備され、改善されていること。	—	A	B	C	

総合評価（運営）

外部評価		
A : 評価できる	(B) : おおむね評価できるが一部改善を要する	C : 改善を要する
【内容】		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 離転職者訓練に関する職員（指導員）についての体系的な研修の機会確保、及び訓練委託先事業者の訓練内容の充実と指導力を高める必要がある。 ・ 普通訓練課程の各科については、今後も関係団体と連携を強め、企業実習の実施、あるいは指導員研修機会の拡充等とともに課題解決に向け取り組んでいくこと。 		